NEITZ

## コントラスト感度視力検査装置 CAT-CP

一般医療機器/コントラスト感度測定装置

# コントラスト視力の測定が簡便



- ●視力検査では捉えることのできない視機能の変化を検出できます。
- ●白内障手術、コンタクトレンズ処方、角膜屈折矯正手術などの際の視機能評価に最適です。
- ●視標にはランドルト環を用い、各コントラスト値での視力が測定できます。
- ●視標の経年変化が少なく、平均輝度を一定に保つ方式を採用しました。(PAT.)

Contrast sensitivity Accurate Tester

#### 特長

- ●昼間視に加え、薄暮視、さらにグレア負荷検査ができます。
- コントラスト値は100%、10%、5%の3段階です。特定のコントラスト値を選択して測定することも可能です。
- ●視標はランドルト環を用いており、視標範囲はNORMとWIDEの 2段階を切替スイッチで選択可能です。

NORM 1.0 logMAR~-0.1 logMAR 12段階

WIDE 1.3 logMAR~-0.1 logMAR 15段階に

小数視力 0.7 (運転免許取得基準視力、0.155 logMAR) を加えた16段階

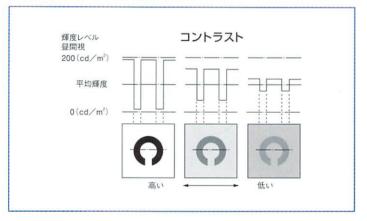
- ●測定はオートで音声による操作案内があります。
- ●測定結果はプリンタ出力でき、パソコンへのデータ出力も可能です。

#### 出力例(プリンタ用紙) 測定左右眼設定 判定基準設定(他に2/3) 視標範囲設定(他にWIDE) MODE: EVE+DAY 3/5 NOR コントラスト値設定 環境設定 (薄暮視、昼間視、グレア負荷を表示) 小数視力 対数視力 グレア設定の有無 10 109876543210-昼間視 薄暮視

#### 《コントラスト視力測定の概念と原理》 特許第3441394号

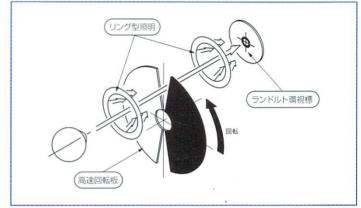
#### ●平均輝度が一定

平均輝度 [(視標輝度+背景輝度)/2] が一定に保たれていますので、平均輝度の変化による影響を少なくした視機能検査ができます。



#### ●視標の経年変化が少ない

コントラストを機械的に変化させていますので、経年変化による視標への影響は 少なく、安定したコントラストを得ることができます。



#### 仕様

• 測 定 方 式:自動測定

• 視 標 種 類:ランドルト環

視標サイズ:対数視力値1.3 logMAR~-0.1 logMAR
0.1ステップと0.155 logMARの計16サイズ

• 測 定 距 離:遠用

• コントラスト段階: 100%、10%、5%の3段階

• 視標部輝度(視標輝度十背景輝度): 昼間 200cd/m²・薄暮 10cd/m²

• 視標照明およびグレア用光源:白色LED

質量:約14kg

• 本 体 寸 法: 240mm (W) × 340mm (D) × 420mm (H)

• 定格電源: AC100V~240V 50/60Hz 110VA

• 使 用 温 度:10℃~35℃

• プ リ ン タ:サーマルグラフィックプリンタ

#### オプション

■ 電動光学台 YT-2F

• 質量:約30kg

• 寸法: 590mm (W)

× 520mm (D)

× 660~850mm(H)

• 天板寸法: 450mm(W) × 450mm(D)

• 許容積載荷重:50kg

■ 感熱記録紙2巻1ケース

■アゴ紙



医療機器製造販売業許可番号 20B2X00016

### NEITZ

株式会社ナイツ

〒102-0082 東京都千代田区一番町15-21 一番町コート4階 TEL 03-3237-0551 FAX 03-3237-0554

http://www.neitz.co.jp

